



ほけんだより 3月号



社会福祉法人
伊東つくし会
ちゅうりっぷ保育園
2022年 3月

いよいよ年度末の3月になりました。新年度に向けて準備が忙しい時期ですが、この1年間でどんなことができるようになったか、子どもたちの成長を振り返るのも楽しみです。

子どもたちのマスク着用について

厚労省から感染症対策の強化として、子どものマスク着用が奨められています。市内の保育園でも幼児クラス(3歳児〜)では、ほとんどの子どもが着用しています。しかしながらしっかりとマスク着用ができているかと言うと、鼻が出ていたり、あごマスクだったりする状況のようです。

濃厚接触者にあたるかどうかの基準のひとつに、お互いがしっかりとマスクを着用していたかという点がありますが、乳児のマスク着用の徹底はとても難しいと思います。ちゅうりっぷ保育園では、職員で話し合いをし、子どもたちのストレスや衛生面を考えて、マスク着用はしなくてもいいとしました。

各家庭でのお考えもあると思いますので、マスク着用を希望される方は職員に声をかけてください。



耳をのぞいてみましょう

子どもの耳を観察してみてください。びっくりするほど耳あかが詰まっていることがあります。あまりすぎていると聞こえが悪くなったり、プールに入ると水でふやけて鼓膜を圧迫したり、ときには菌が繁殖して、外耳炎を起こすこともあります。

耳あかが見えていても取りづらくときは、無理をせず耳鼻科を受診しましょう



はみがきについて

まん延防止等重点措置の期間が3月6日まで延長になりましたので、引き続きはみがきもお休みします。

ご家庭での仕上げ磨きをよろしくお願いいたします。



★同居する方に具合の悪い人がいる時や、PCR検査・抗原検査などの新型コロナウイルス感染症に関する検査を受けた時には、速やかに園にご連絡ください。

2月の感染症 ありませんでした